

課 名	観光課
担 当 者	小田上
電 話	555-2010

観光地ひろしま推進事業

目 的

インバウンド需要の高まり等を契機とし、大阪・関西万博及び世界パラ会議福山大会を見据えながら、観光施策を推進することにより、観光地としての「ひろしまブランド」の価値向上につなげることで、県民や観光関連事業者が誇りを持ち、観光が本県経済の成長を支える産業の一つとなることを目指す。

事業説明

対象者

観光客、市町、観光事業者、観光関係団体等

事業内容

内 容		(単位：千円) 今回予算額
マーケティング	○マーケティングの実施 ・観光統計の基礎調査に加え、本県の観光に携わる関係団体を対象としたデータの活用の促進に向けた研修等の実施 ○観光客のニーズや動向の把握 ・観光アプリの利用促進に向けたコンテンツサービス等の機能強化 ○誘客・周遊を促す情報の整理 ・観光客に向けた適宜適切な情報発信を行うための県観光HPの見直し	244,538
魅力づくり	○観光プロダクトの開発サポート ・観光以外の異業種も含む幅広い事業者に向けたワークショップやセミナーの開催や事業者とアドバイザーとの連携強化 ・多様化する観光客のニーズに対応した付加価値の高い観光プロダクトの開発や、事業者等が行う観光プロダクト開発・既存プロダクト磨き上げへの助成	145,814
受入環境整備	○スマート観光の推進及びユニバーサルツーリズムの実現 ・観光関連事業者へのDXツールの導入啓発 ・県内観光地におけるベジタリアン・ヴィーガン対応の飲食店や障がい者・高齢者や乳幼児連れ等に配慮した施設等の情報発信の強化 ○広島のような魅力を観光客に直接伝える広島県地域通訳案内士の育成及び活用促進 等	30,000
広島ファンの増加	○県内周遊・再来訪の促進 ・マスメディアとのタイアップや県観光HP・SNS等を通じた旬の観光情報の発信 ・口コミなどによる観光プロモーションの自走化を目指すためのHITひろしま観光大使の登録数増及び活動の促進 ・観光アプリを通じた県内周遊の促進及び持続的なファン増加の仕組みづくり ○海外における観光地としての認知度の向上及び誘客促進 ・商談会や旅行博等の現地イベント出展や海外オンライン旅行会社と連携したプロモーションの実施 ・関西、福岡及び首都圏からの流入率の増加に向けた、交通事業者（鉄道・航空）や県域を越えたDMO等の観光団体と連携したプロモーション	363,548
合 計		783,900

成果目標

○事業目標	高付加価値（インバウンド向け）プロダクト数	(R5実績) 131個	(R7目標) 170個
	リピート率	(R5実績) 67.1%	(R7目標) 70%
○ワーク目標	総観光客数	(R5実績) 6,037万人	(R7目標) 8,400万人
	外国人観光客数	(R5実績) 268万人	(R7目標) 725万人
	観光消費額単価	(R5実績) 7,829円/人	(R7目標) 7,500円/人
	宿泊者数	(R5実績) 1,157万人	(R7目標) 1,500万人
	外国人宿泊者数	(R5実績) 144万人	(R7目標) 320万人
	ストレスなく楽しめたと感じる観光客の割合	(R5実績) 75.3%	(R7目標) 90%
	県外から訪れた観光客の再来訪意向	(R5実績) 87.7%	(R7目標) 90%